

やまきだより 9



6月、そろそろ暑い季節ですね。

熱中症対策、夏バテ予防、栄養摂取、十分な休養、が大切ですね。

がんばって夏を乗り切りましょう！

さて、お世話になっている方に（不定期ですが）この「やまきだより第9号」を送らせていただきます。ご意見、ご質問、アドバイス、お問合せなんでも結構です。どしどし連絡ください。（本レポートがご迷惑の場合や、不要の場合はその旨連絡ください。配信ストップします。）

【マレーシア／クアラルンプール】

マレーシアに行ってきました。

今後、タイを拠点に東南アジア展開することを描いていますが、その一つとして営業の足場作りに行ってきました。

私のドリコ時代の先輩がマレーシアで水処理会社を経営していて、訪ねました。

その先輩、木下社長と一緒にクアラルンプールのJETRO事務所に伺いました。

右の写真はその時の写真で、左が木下社長、右はJETROの新田様です。

マレーシアの環境事情などをヒアリングしてきましたが、土壤汚染・地下水汚染問題は、まだこれからのことでした。

クアラルンプールの街は超高層ビルが多くとても近代的な街に見えました。



JETRO訪問 左は木下社長、右はJETRO新田様



有名なツインタワービルの夜景

あちらこちらで高層ビル工事がさかんに行われていて、まだまだビルが建つようです。

マレーシアの国自体は「そんなに景気はよくない」とのこと。ちょっと不思議な気もしますが、貧富の格差が大きいことが高級レジデンスのニーズにも繋がっているらしく、「東南アジアどこも一緒だな」の感です。

大都市への一極集中と、道路・鉄道・電気・上下水道・通信などのインフラ整備などは、どこの国でも、ますます盛んになるし、さらに、新幹線だ、地下鉄だ、ハブ空港だと発展していくのでしょう。

さて、クアラルンプールに限りませんが、どの都市でも、中級クラス以上のホテルにはプールがついています。

プールサイドでのんびりしながら、軽く一杯もいいものです。

外国人人と触れ合うのもいいもので、この日はモルディブの航空会社メガ・モルディブエアラインのパイロットから、「あなたは中国人ですか?」と話しかけられ「日本から来た」と答えると「日本には行ったことがない。ぜひ行きたい。」とのことでした。
「世界には知らないエアラインもあるんだな!」と、「モルディブって聞いたことはあるけど、どこだっけ?」でした。(モルディブはインドの南にある島国です)

【タイ／土壤地下水規制】

さて、タイですが、「工場敷地内の土壤及び地下水の汚染管理」の省令が4月29日に発布されました。

施行は10月26日からです。

内容は、施行日から180日以内に土壤・地下水の調査をして、180日以内に報告することとなっています。

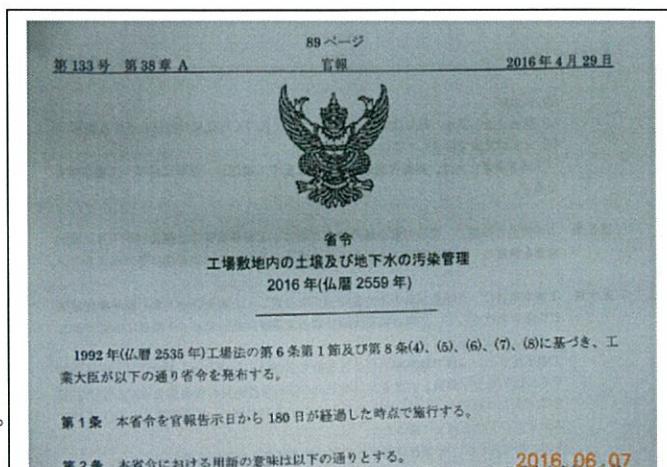
ただし、採取地点・深度、井戸の仕様等は「別途定める下位法令に



超高層ビルの建築工事がいっぱいです



ホテルのプールサイドって雰囲気ありますね



土壤・地下水汚染管理省令（和訳したもの）

よる」（日本でいう「法・令・規則」の「規則」にあたるものか？）となっており、これは10月までに策定されるらしいですが、「遅れるかも？」です。

いずれにしても「規制スタート」となり、「さあ、始まるぞ！」で、私も動き始めます。

なお、この省令の日本語訳は、エンビックス社から¥15,000で販売しています。下記サイトへ。

<http://www.envix.co.jp/law-japanese/thai-soil-groundwater-20160516/>

タイ・バンコクの「Envix Asia社」および「ヤマキ環境」は、この「土壤・地下水汚染管理」のサービス体制を整え、実施、フォローしていきます。お問合せ等あれば、メール・電話でお願いします。

【中国／広州】

さて、広州の埋設廃棄物処理工事は設備がようやく完成し、全体の処理工事が本格化しました。

右の写真は、左からヤマキ環境の根本さん現場の顧（ご）リーダー、私、長谷川先生、藤原さんです。

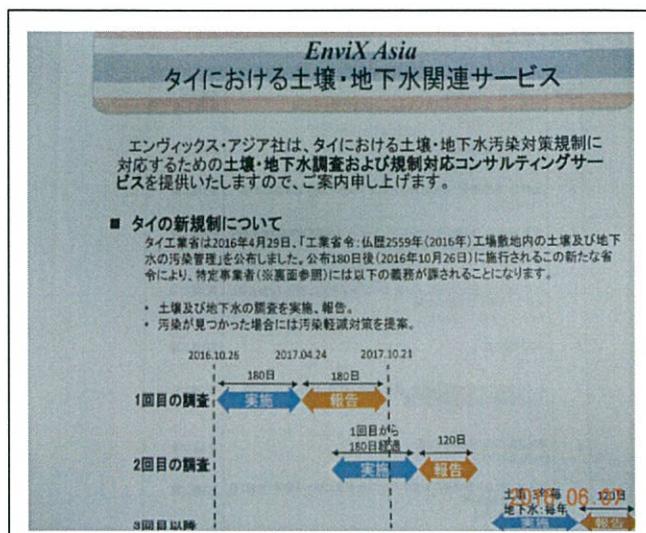
機械・装置類はすべて中国製です。

立派によくできている機械と、いわゆるチャチな装置と、混在しています。

でも、正直なところ「結構、ちゃんと動くじゃない。思っていたよりいいね！」です。

これから約1年間稼働する予定です。

故障、摩耗、ガタつきなどの状況を追って部品交換、消耗品取替、補修・メンテなどを指導していきます。



Envix Asia社のサービス



広州の埋設廃棄物処理プラント



水処理装置と脱水機

これが埋設廃棄物の一部です。

コンガラ、鉄筋、鉄片、フェルト布、木材、レンガくず、燃え殻、汚泥、汚染土壌などが混じっています。

どうも、燃えがらの中のPAHsが一番の問題であり、処理が難しそうです。

PAHsは熱処理するのですが、熱処理装置はまだ稼動していません。(私の担当ではありませんが、フィンランドからの輸入だそうで、今、建設中です。)

水処理はSS量が多く、脱水機（フィルタープレス）の処理が間に合っていません。

右は、凝集剤の添加を変えてスラリー量を減らせないか（フロックを密にして沈降させ、スラリー濃度を上げて汚泥量を下げる）実験をしているところです。

日本では一般的な「SV30」の計測が、中国では珍しいらしく、「原来如此！」（中国語で「なるほど」）を連発していました。

【1坪240万円！え～っ？】

ここは製鉄所の跡地を浄化工事しているのですが、浄化が完了すると高級レジデンスに開発される計画のこと。

このあたりは1坪240万円とのこと。「えっ？うそでしょう？」ですが、地下鉄が2駅利用できて、市の中心部まで20分ほどなので、非常に人気がある地区らしいです。

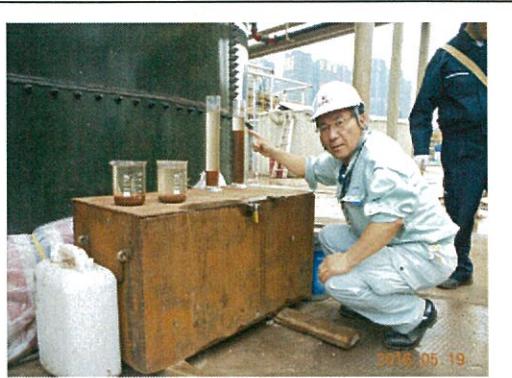
隣の区画では高層マンションがよきによき伸びています。「坪240万円ならば浄化費用かけてもペイするのかな？」ですね。

右は現場事務所（平屋建て）。

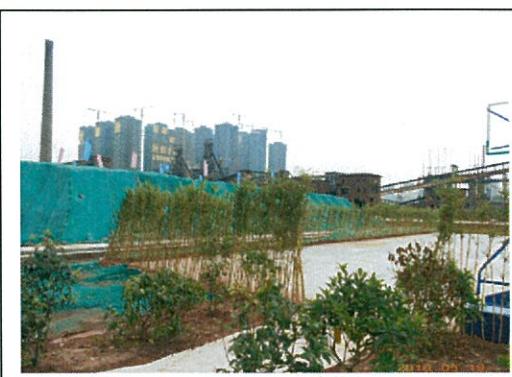
我々埋設廃棄物処理の他に、土木部隊、熱処理部隊、不溶化部隊、調査部隊が入っています。



広州の埋設廃棄物の一部



SV30（沈降試験）状況



となりでは高層マンション建設中



現場事務所 日本の感覚とはちょっと違います

【グルメリポート】

最初はマレーシアの「クレイポッドチキンライス」、土鍋入りのチキンライスです。チキンライスは東南アジア各国にあり、シンガポールのチキンライスなどが有名ですが土鍋に入った黒っぽいこれは初めてでした。

左下「レンコンのスープ」は、ちょっと変わった味付けでした。

どちらもクセになりそうな美味しさでした。



クレイポッドチキンライス

次は、広州現場の昼食の賄いで出た「草魚の丸揚げあんかけ風」です。細かく切り込みを入れて揚げると、草魚の身が渦を巻いたようにねじれて、まるで「ログウォッシャー」の軸のようです。

現場の食事は、賄いのおばさんが朝、昼、晩作っているとのこと。昼夜工事で100人くらい現場に入っていて、宿舎もありました。

そして、広州の「スッポン」。

「スッポン、なんて中華料理にあるの？」と一瞬、思いましたが、「何でも食べる中国」でもちろん「有りでしょ」です。

「スッポン鍋」にしていただきました。トロトロ、チュルチュルで、コラーゲンがいっぱい、「う~ん、美味しい、美味しい」と、うなっていました。



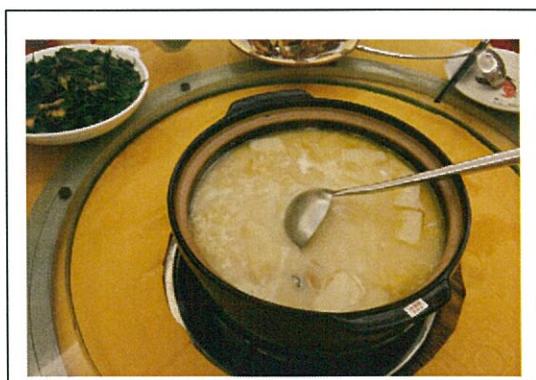
2016.05.21

草魚の丸揚げあんかけ風



大きなスッポン

中国各地で、いろいろいただきいてきましたがどこに行っても「美味しい、美味しい」ばかりです。



コラーゲンたっぷりのスッポン鍋

中国行って、「あ、これって日本と違うな」なのは

- ①ビールは、ふつう冷えていない。ぬるい。日本人がよく行く店には「冷えたビール」おいてあるところもある。「生ビール」は無い。
- ②基本的に「生もの」は食べない。加熱したものが基本。「冷やし中華」もちろん無い。
- ③どこにでも「紹興酒」があると思うのは大きなまちがい。
北京など北の方は「紹興酒」が無い。「白酒（バイチュ／透明な蒸留酒）」だけ。
- ④（日本のフツーの）「焼き餃子」は無い。「蒸し餃子」「小籠包」が主。
- ⑤「麵類」はあるが、日本の「ラーメン」「中華そば」は無い。熊本の「味千ラーメン」は中国各地に出店している。
- ⑥「天津飯」「広東麺」は無い。
- ⑦「カレーライス」は無い。「なぜ無いの？」と聞いたところ、「見た目が中国人には受けられない」でした。「へへ、そうなの」としか言いようがないですが。

【セミナー・講演】

6月13日（月）神田にて「H28年度(第5回)土壤
・地下水汚染に関する基礎セミナー」がありました。

おかげさまで、盛況、満員でした。

参加希望したのに断られた方々、たいへん
申し訳ありませんでした。次は1月にまた、あります。そちらにお申込みください。

産業環境管理協会の主催で、元東京都環境局

基礎セミナーの状況

の宮川先生、元ドリコ等で土壤調査をしていて現在、（株）環境地質研究所の成澤先生と私の3人でやりました。新入社員の方や、この春とかに環境部門やCSR部署、総務部署などに異動された方などにピッタリの基礎セミナーでした。



また、7月4日（月）から3日間、「第29回環境サイトアセッサー技能認定講習」があり、2日目の7月5日（火）午後に「土壤・地下水汚染の対策技術（1）」（75分）を担当します。
下記リンクを参照ください。

<http://www.jemai.or.jp/assessment/news/dd4ht30000006da.html>

9月になりますが、9月6日（火）7日（水）の2日間、「平成28年度土壤汚染調査技術管理者試験対策セミナー」があります。下記リンクを参照ください。

<http://www.biz.jemai.or.jp/dgk/>

【ハーフマラソン】

6月4日（土）千葉・房総の鋸南町で行われた「きよなんヒルズマラソン・ハーフの部」に参加して走ってきました。

去年も走った、アップダウンのきつい山岳レースで、高低差250mで坂、坂、坂・・・ばかりのコースです。

最後の上り坂は、バテてしまい（去年同様）歩いてしまいました。

「情けない。来年こそは歩かずに！」です。



きよなんヒルズ、何とかゴール

【ご紹介ください】

このニュースレター「やまきだより」を「〇〇さんにも送ってあげては」のお客様がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

また、「△△さんには送っているの？」のお問い合わせでもOKです。

株式会社ヤマキ環境

〒103-0006

東京都中央区日本橋富沢町4-12

HTT人形町ビル2F

TEL 03-6231-0503

FAX 03-6661-7194

携帯 090-8774-9453

MAIL yamaki@etod.co.jp

ホームページ

www.yamakikankyo.jp